

新型コロナウイルス感染症防止ガイドライン（体育祭編）

普天間中学校 体育的行事委員会

1 はじめに

体育祭は文部科学省が告示する学習指導要領の中において、特別活動における重要な学校行事として定められています。その教育的意義は大きく、生徒にとっては学校生活の中で最も強い印象に残る行事とされています。

今回、新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延する中、その感染防止を図りながら体育祭を実施するために、感染症防止のための本校としてのガイドラインを策定しました。体育祭に参加する生徒、保護者、教職員がこのガイドラインを共有し、感染症対策を万全にすることで、困難な状況にあっても思い出に残る体育祭にすることを大切にしたいと考えます。

関係者はこのガイドラインを熟読し、感染症対策に万全を期してください。

2 事前について

- ① 毎日の検温を実施し、体調の管理に努めてください。（観察シートの徹底）
- ② 同居する家族の方の体調管理にも万全を期してください。同居する家族の方が万が一感染した場合は、生徒本人は「濃厚接触者」となり14日間の「出席停止」となります。
- ③ 既往症がある場合など、新型コロナウイルスによる重症化リスクの可能性が心配なときは**主治医と確認をしてから体育祭に臨んでください。**
- ⑤ 発熱の症状がある場合は参加を見合わせるようにしてください。

3 実施中について～「密閉」・「密集」・「密接」をいかに避けるか

- ① 参加者・見学者の健康管理の徹底に努めます。
- ② 生徒登校時及び保護者の入場時の健康チェック（検温・手指消毒・マスク着用）を徹底する。生徒1名につき保護者2名の入場と限定し、チェックを受けた保護者には、「入場許可シール」を配布します。
- ③ 可能な限り座席の間隔を開けると同時に、向かい合わせにならないように努めます。
- ④ 食事は飛沫感染の可能性が高いとされているため、昼食無しで午前中終了とします。
- ⑤ 演技中はマスクを外し、可能な限り声を出さず、演技・競技に集中してもらいます。（どうしてもマスクを着用したい生徒は申し出てもらう）
- ⑥ 応援席ではマスクの着用を義務付け大声を出さず、盛大な拍手をお願いします。

4 実施中の発症者発生時（疑いも含む）の対応について

- ① 速やかに発症者の隔離・看護を行います。
→基本的に発熱の症状が見られた段階で当該生徒の演技・競技は中断します。
- ② 保護者へ第一報を入れます。
（緊急連絡先が4月から変更されている場合はお知らせください。）
- ③ 速やかに保護者に迎えに来て頂き、医療機関を受診する方向で調整します。
- ④ 特に同学級の生徒の体調管理を把握し、濃厚接触者と指定されるかを**医師および管轄保健所と協議しその指示に従うこととします。**

5 実施後について

- ① 体育祭終了後は健康状態の経過観察を引き続き行ってください。
- ② 発熱や息苦しい状況が続いた場合は、速やかに医療機関の診察を受け、学校にもご連絡ください。

6 保護者の皆様へ

- ① 事前に発熱や体調不良、怪我などの事態の際は学校に連絡をお願いします。
- ② 本行事参加にあたり、感染症対策にご理解をいただいた上で、お子さんを参加させていただくようお願いいたします。

7 おわりに

今回の新型コロナウイルスは治療薬もワクチンも未だに開発途中であることから完全なる対策は不可能な状況です。しかし現状で考えられる対策を講じ、体育祭を実施するためガイドラインを策定しました。生徒にとって「思い出に残る体育祭」ととするため、関係者全員が意識して取り組んでいくことが大切です。そのためにもこのガイドラインを熟読した上で参加するようお願いいたします。

令和3年6月21日作成